

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	区長、民区自主防災、近隣住民、消防署の協力を得て夜間想定避難訓練を実施したが夜間職員が初めての事もあり思うように動く事ができなかった。又、連絡網の使い方など問題があり次回の課題となっています。	避難訓練をスムーズに行えるよう、火災報知機、避難誘導、連絡網の使い方の手順を職員全員が把握する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時に連絡網が活用できるよう定期的に訓練を行う。</li> <li>・火災報知器の使用方法、連絡の手順を確認把握する。</li> <li>・勉強会等で避難誘導のあり方を見直し把握する。</li> </ul>	6カ月
2					
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。